

# 決算等審査 特別委員会

委員長 柳橋 邦彦  
委員 長 美香  
副委員長 やしろ 美香

本委員会は、議会選出の監査委員を除く全議員で構成され、委員は所属会派の議員数に応じた持ち時間内で、分科会および全体会において一問一答形式で質疑を行います。  
委員会は、9月19日から8日間開催され、延べ89人の委員が約41時間にわたり審査を行いました。  
主な質疑と答弁の要旨等を分科会ごとに掲載します。

## 自由民主党

**佐々木 心 委員**  
公園内や河川敷の野球場について、ベンチの屋根やトイレの設置を求める。  
**答** 設置・維持管理のコストや河川管理上の制約もあることから、利用状況や要望等を踏まえて検討していく。

**答** 有害鳥獣被害対策について  
○農業委員会や若菜農業者  
○青葉山公園の除草の改善を  
**わたなべ 拓 委員**  
防災や乱開発抑制の観点から、太陽光パネルの設置を条例で規制すべき。  
**答** 他市事例を検証し、運用見直しや条例化を検討したい。  
○有価物質を含む太陽光パネルの廃棄費用の事業者負担  
○地域リーディング企業支援  
○産業振興事業団の機能強化  
○戊辰戦争全殉難者慰霊は尚早  
**菅原 正和 委員**  
WEスクールで学んだ受講生のステップアップ法は、助成制度や関係機関を紹介するなど、受講生によるイベント等の実現を支えていく。  
**費用対効果や企画内容を踏まえた、WEプロジェクトの今後について見解を伺う。**  
**答** 5年間の効果等を踏まえ、方向性を検討していく。

**本松 由男 委員**  
業務上の課題分析を外部委託で行う必要性はあったのか。  
**答** 自らの改善には限界もあり、外部知見の活用や成果の庁内展開が効果的と判断した。  
**問** 庁内の業務改善の取り組みに対する見解を伺う。  
**答** 今回の課題分析を契機とし、さらなる市民サービス向上へ不断の努力をしていく。

**菊地 崇良 委員**  
幼児教育無償化に際し、施設の事務負担や保護者の負担の軽減に十分な配慮を。  
**答** 保護者や施設に適切な情報提供を図る。施設に過度な事務負担がないよう留意する。  
○復興事業の進捗、教訓と課題  
○本市業務発注における地元企業育成のための取り組み  
○老人クラブ助成金の再検討  
**本 教育 美香 委員**  
本市教育のICT環境は国の目標水準に達していない。学習指導要領の改訂を控え、今後の整備の方向性を伺う。  
**答** 教育用および公務用コンピュータの更新等、校内LAN整備を継続的に実施するとともに、国の方針に応じたICT環境の充実を図っていく。  
○ICTを活用した授業推進  
**跡部 薫 委員**  
幼稚園に対する子育て支援新制度と従来制度の助成の差異  
○保育・幼稚園現場の人材不足  
○子供未来局と教育局の連携  
○来年10月の幼児教育無償化  
○中山とひのこ保育園設置の経緯、待機児童解消への貢献  
○社会福祉法人のガバナンス  
○新たな基金設置と財源確保

**責任ある財政運営の市長所見**  
**橋本 啓一 委員**  
国際センター駅の市民交流施設は、民間事業者の発想やノウハウを生かすに、ぜひ創出や歳入増につなげよう。  
○事業者が参加しやすいよう幅を持たせた公募条件整備を  
○運営手法が変わる際の利用者の不満等に適切な対応を  
○東西線沿線まちづくりに関する施策の検証と見直しを  
**岡部 恒司 委員**  
人口減少、超高齢化社会に向けた民間主体の終活の取り組みに対する本市の支援  
○市民の生命と財産を守るため、市街地に隣接する森林の無届伐採に対し、より厳しい対応を検討すべき  
○奥新川ラインは西部地区の大事な観光資源。早急に整備計画を立て活用を図るべき。  
**庄司 俊充 委員**  
教職員の多忙化解消に定数改善は不可欠。考えを伺う。  
**答** 定数改善の費用は国負担が原則。引き続き要望する。  
○来夏に向けエアコン設置を  
○部活動指導員の待遇確保を  
○高齢者福祉施設と連携・協力しスムーズな緊急搬送を  
○大規模災害時の救急分野における隣接市町との連携  
**野田 謙 委員**  
市内繁華街の客引き状況の改善には、地域、行政、県警が一体となった取り組みが必要と考えられるが、いかがか。

**今年度から街頭での啓発活動を始めた。引き続き、地域や県警と密着し、許さない環境づくりに向け取り組んでいく。**  
○運動部活動方針は、生徒や現場の声に耳を傾け策定を  
**西澤 啓文 委員**  
街中の歩道上のごみ集積所等で、カラスによる被害や防護ネットでの転倒事故が発生している。早期の改善を。  
**答** 現地向けに一緒に解決策を検討する等、適切なおみ排出に向け対応していく。  
○国内外の観光客の誘致促進  
○仙台港・仙台空港の貨物取扱量の増加に向けた取り組み  
**鈴木 勇治 委員**  
中山とひのこ保育園運営法人の不適切な処理を正せ。  
**答** 法人に責任ある回答を求め、その説明を踏まえ、適切な対応を指導する。  
○市立学校へのエアコン設置  
○市立病院の医療技術と接遇  
○市バス事業の経営改善策  
○バス利用の潜在需要の喚起  
○介護人材の確保と処遇改善  
○地域医療介護総合確保基金  
**佐藤 正昭 委員**  
交通局の赤字解消のために、オール仙台で取り組むべき。  
○民営バスと公営バスの長所を組み合わせたような柔軟な発想で黒字化に取り組み  
○各種送迎バスの統合、効率化は、公共交通を補完する軸となり得る。市が積極的に関与し、市民の利便性向上を。  
○多様な効果がある買い物バス導入を事業者へ働き掛けよう。  
**柿沼 敏方 委員**  
学校施設へのエアコン設置についての教育局の本意は、エアコンのシステム形式や機器の選定に関する検討の進捗状況とその内容が、エアコン設置に要する期間

## 日本共産党

**すげの 直子 委員**  
学校へのエアコン設置は、ただ早くできるかが課題。一気に3000教室とはいかなくとも来夏の稼働を目指せ。  
○町内会の掲示板設置と集会所建設・借り上げの補助拡充  
○市の実質収支は、震災前と比べ赤字が拡大している。財政が好転した理由は。  
**ふるくほ 和子 委員**  
国連子どもの権利委員会は、高度に競争的な日本の教育制度がいじめ・不登校などにつながると懸念を示し、政府に勧告している。市もその内容を受け止めるべき。  
○競争やストレスを拡大させる標準学力検査をやめよ  
**嵯峨 サダ子 委員**  
本格運行への補助など、地域交通への支援は地域の実情に合わせ柔軟に考えるべき。  
**答** 他都市の事例を参考に、地域主体の持続可能な地域交通への支援の在り方を検討する。  
○旧荒川の治水対策を急げ  
○郡山7・8丁目の冠水対策  
**高見のり子 委員**  
鶴ヶ谷第二市営住宅再整備では、LSA室を設置して支援員を配置し安心して住み続けられる環境を作るべき。  
○市営住宅の空き1200戸は早急に貸し出す手立てを  
○榴岡公園は平和と戦争を考える貴重な公園として整備し

**パンフレットも改訂すべき**  
**庄司 あかり 委員**  
約1億5千万円も予算を余らせた敬老乗車証事業は年間上限額を撤廃し利用を促進せよ  
○放課後等デイサービス事業の報酬改定は事業所運営に多大な影響がある。国に制度改正を求めつつも独自の支援を  
**花本 則彰 委員**  
公立保育所は整備費に国の交付税措置があり、建て替えが全額市費との説明は不十分  
○児童クラブは単独事業として、児童集団・支援員を固定せよ  
○国保料引き下げに努力せよ  
○市営バスの資金不足比率は見込みより改善された。バスの減価計画を見直すべき。  
○地域交通への敬老乗車証導入

**アムニティー仙台**  
**佐藤 わか子 委員**  
青葉山公園センターの管理運営に民間活力を活かす。  
**答** 民間活力の導入を含め検討し、にぎわいを創出したい。  
○家庭ごみ減量には生ごみのリサイクルにも取り組むべき  
○市民から体験ツアーのアイデアを募集し仙台の魅力発掘を  
○職員がやる気になって働ける市役所への自己変革を  
**村上 かずひこ 委員**  
年度末の予算使用切り文化をなくすため、努力して予算を残した場合は精査・評価せよ  
○物件費中の人件費を正確に把握できる決算書にすべき  
○臨時財政対策債について  
○カイズンアピティア育成制度の組織的フォローアップ  
○ペガタ仙台に仙台スタジアムの運営を任せ、稼働率向上とクラブ経営の自立を  
**渡辺 敬信 委員**  
薬師堂駅周辺のにぎわいづくりに、陸奥国分寺跡のガイダンス施設地の有効活用と国分尼寺跡地の早期整備を。  
**答** 陸奥国分寺跡地北半部の公有地化と整備を進めるとともに、国分尼寺跡の発掘調査を行い整備内容を検討したい。  
○防犯監視カメラ未設置小学校への早急な設置を求める  
**沼沢 しんや 委員**  
企業主導型保育事業と連

## 社民党

**ひぐちのりこ 委員**  
ふるくほ、くるみん認定企業やインセンティブの周知を  
○多様な性の在り方への理解  
○消防職員のメンタルヘルス  
○女性消防員増加の取り組み  
○消防職員委員の実績と検証  
○児童の重い荷物問題への対応  
○市民に開かれた公文書館を  
**相沢 和紀 委員**  
事業ごみ減量の取り組みと石積理立処分場の処分可能容量  
○東部区域整備事業の進捗と農地集約の取り組み状況  
○井土浦川排水機場の事業費と東部農地の治水への効果  
○民間事業者への区役所窓口課題分析業務委託の問題点  
**辻 隆一 委員**  
障がい者グループホームの空き情報の一元化やニーズの把握に取り組み事業者団体への支援策が必要。所見を伺う。  
**答** 多くの団体と連携を図り、現場の声をよく聞きながら、団体が必要とする支援について検討していきたい。

**小山 勇朗 委員**  
私道道路のLED化に対する補助制度の創設を  
○生活道路の後退用地を市に帰属させ速やかに整備すべき  
○将監商業協同組合に対する本市の債権放棄について  
○タイオキシン類発生施設による自主測定結果の報告状況  
**相父母手帳**を子育ての社会化推進に活用することが大切。今後の事業展開を伺う。  
**答** 市民センター等での手帳を活用した講座開催について、広く周知を図っていく。  
○原子力防災対策に係る広域避難の実効性担保について  
○市民参画で新緑計画策定を

**市民ファースト仙台**  
**加藤 けんいち 委員**  
運動部活動の在り方に関するガイドライン策定の際は、ハイシーズン期間の長期設定等、子どものニーズを反映すべき。  
**答** 年間計画で学校が強化練習期間の設定を認めた場合に、通常よりも部活動時間の延長を可能とする予定。  
○集合住宅の町内会加入促進  
○町内会支援メニューの整備  
**小野寺 健 委員**  
仙台の産業政策上の課題は、企業数が少ない、企業間連携が少ない、県外企業への依存度が高い、付加価値分配率が低い、雇用者報酬が少ない、失業率が高い、高齢者の有業率が低い、学校教育と産業政策とのリンクが希薄、だと考える。産業政策に全力で取り組むべき。  
**安孫子 雅浩 委員**  
泉区役所庁舎の再整備に当たっては、敷地を活用し泉中央地区の回遊性向上を。  
**答** 庁舎の老朽化対策の検

## 公明党

**渡辺 博 委員**  
せんだい助産師サロンの充実  
○命をつなぐ「せんだい妊娠ほっとライン」の重要性  
○産後ケアの利用手続き簡素化  
○食品衛生協会との連携と支援  
○風疹など感染症予防のための万全な対策  
○パネルの廃棄など太陽光発電事業の諸課題と対策  
○仙台市地域防災リーダーと防災タウンページの活用促進  
**健康福祉局・子供未来局**  
○放課後等デイサービスの報酬改定による影響の実態調査  
○放課後等デイサービスの報酬は、支援内容で評価すべき  
○放課後等デイサービスの利用制限を撤廃すべき  
○特別養護老人ホームの看護師の声を聴きバックアップを  
**市民局・消防局**  
若林区中央市民センターは、本館と区役所東側の別棟で駐車料金の取り扱いが異なっている。統一すべき。  
**答** 現在行っている若林区役所の駐車場再整備の中で、運用方法を検討していく。  
○連携を深め町内会の負担減を  
○イスマイ21の使用申込期限を延長し、利便性向上を  
**教育局**  
いじめ防止を最重要課題とする市長は引き続き現場に足を運び教員の声を聞くべき  
○発達障がいを通じて認識し特別支援教育の一層の充実を  
**環境局**  
ハンズネットの一層の普及  
**都市整備局・建設局**  
市営住宅バリアフリー対策の強化と老朽化した風呂設備交換の対象戸数の拡大  
○アスベスト対策の支援制度と健康被害救済制度の周知  
○狭あい道路の側溝整備と道路不具合通報システムを活用  
○勾当台公園地下駐車場の工俵の早期更新  
○青山地区の生活交通確保に向けた宮城交通との調整の推進  
○将来にわたり持続可能な秋保地区の交通政策の構築  
○街路樹マニュアルの見直し  
○土のうステーションの設置  
○簡所補充と止水板等設置工事費補助制度の利用促進  
**交通局**  
バス停の設置は利用者の利便性やニーズに配慮すべき  
○宮城交通とのサービス連携  
**全体会の主な質疑項目**  
市長は就任後、継続性を重視して取り組んできたが、今後仙台市をどう導いていくのか、市長独自のビジョンを伺う。  
**答** 市民と共に仙台の知恵と行動力を束ね、次代にも輝けるまちとして引き継いでいく。  
○災害への備えに関する実態調査を改めて実施すべき  
○防災タウンページの周知  
○災害時支援計画について  
○東北の復興や地域活性化につながる「ツール・ド・東北」に市は主体的に関わるべき

## みどりの会

**平井 みどり 委員**  
一般会計から病院会計への繰り出しは約28億円にも上る。早急な経営改革を求める。  
**答** 全職員が経営意識を持ち、公立病院改革プランと市立病院経営計画の確実な実行により、経営基盤をさらに強固にするよう取り組んでいく。  
○複数局が関係するごみ屋敷問題の窓口となる局の検討を  
○普通教室へのエアコン設置は、リース契約方式も検討を

**携し待機児童解消の取り組みを。**  
**答** 事業者の協力を得ながら、企業主導型保育事業を保育資源の一つとして有効活用し、待機児童解消に取り組む。  
○企業主導型保育事業の導入状況等の把握に取り組むべき  
○89体もいる本市PRキャラクターを最大限活用せよ

討には、泉中央地区の活性化やにぎわい醸成の視点が重要。関係団体等とも連携し進める。  
○地域コミュニティ力向上に区役所と市民センターの連携を  
○外国人居住者に関する相談・対応窓口の明確化が必要

**木村 勝好 委員**  
仙台城大手門の復元は市長の正式な選挙公約か、それとも思いを語ったものか。  
**答** 大変意義深い事業だといい思いを表明した。議会での議論も踏まえ、課題を整理しながら検討を進めていく。  
○戊辰戦争における仙台藩の対応とその後の仙台への影響  
○ひきこもり対策の充実  
○定禅寺通の活性化について

## 公明党

**健康福祉局・子供未来局**  
○放課後等デイサービスの報酬改定による影響の実態調査  
○放課後等デイサービスの報酬は、支援内容で評価すべき  
○放課後等デイサービスの利用制限を撤廃すべき  
○特別養護老人ホームの看護師の声を聴きバックアップを  
**市民局・消防局**  
若林区中央市民センターは、本館と区役所東側の別棟で駐車料金の取り扱いが異なっている。統一すべき。  
**答** 現在行っている若林区役所の駐車場再整備の中で、運用方法を検討していく。  
○連携を深め町内会の負担減を  
○イスマイ21の使用申込期限を延長し、利便性向上を  
**教育局**  
いじめ防止を最重要課題とする市長は引き続き現場に足を運び教員の声を聞くべき  
○発達障がいを通じて認識し特別支援教育の一層の充実を  
**環境局**  
ハンズネットの一層の普及  
**都市整備局・建設局**  
市営住宅バリアフリー対策の強化と老朽化した風呂設備交換の対象戸数の拡大  
○アスベスト対策の支援制度と健康被害救済制度の周知  
○狭あい道路の側溝整備と道路不具合通報システムを活用  
○勾当台公園地下駐車場の工俵の早期更新  
○青山地区の生活交通確保に向けた宮城交通との調整の推進  
○将来にわたり持続可能な秋保地区の交通政策の構築  
○街路樹マニュアルの見直し  
○土のうステーションの設置  
○簡所補充と止水板等設置工事費補助制度の利用促進  
**交通局**  
バス停の設置は利用者の利便性やニーズに配慮すべき  
○宮城交通とのサービス連携  
**全体会の主な質疑項目**  
市長は就任後、継続性を重視して取り組んできたが、今後仙台市をどう導いていくのか、市長独自のビジョンを伺う。  
**答** 市民と共に仙台の知恵と行動力を束ね、次代にも輝けるまちとして引き継いでいく。  
○災害への備えに関する実態調査を改めて実施すべき  
○防災タウンページの周知  
○災害時支援計画について  
○東北の復興や地域活性化につながる「ツール・ド・東北」に市は主体的に関わるべき

## みどりの会

**平井 みどり 委員**  
一般会計から病院会計への繰り出しは約28億円にも上る。早急な経営改革を求める。  
**答** 全職員が経営意識を持ち、公立病院改革プランと市立病院経営計画の確実な実行により、経営基盤をさらに強固にするよう取り組んでいく。  
○複数局が関係するごみ屋敷問題の窓口となる局の検討を  
○普通教室へのエアコン設置は、リース契約方式も検討を

## 公明党

**健康福祉局・子供未来局**  
○放課後等デイサービスの報酬改定による影響の実態調査  
○放課後等デイサービスの報酬は、支援内容で評価すべき  
○放課後等デイサービスの利用制限を撤廃すべき  
○特別養護老人ホームの看護師の声を聴きバックアップを  
**市民局・消防局**  
若林区中央市民センターは、本館と区役所東側の別棟で駐車料金の取り扱いが異なっている。統一すべき。  
**答** 現在行っている若林区役所の駐車場再整備の中で、運用方法を検討していく。  
○連携を深め町内会の負担減を  
○イスマイ21の使用申込期限を延長し、利便性向上を  
**教育局**  
いじめ防止を最重要課題とする市長は引き続き現場に足を運び教員の声を聞くべき  
○発達障がいを通じて認識し特別支援教育の一層の充実を  
**環境局**  
ハンズネットの一層の普及  
**都市整備局・建設局**  
市営住宅バリアフリー対策の強化と老朽化した風呂設備交換の対象戸数の拡大  
○アスベスト対策の支援制度と健康被害救済制度の周知  
○狭あい道路の側溝整備と道路不具合通報システムを活用  
○勾当台公園地下駐車場の工俵の早期更新  
○青山地区の生活交通確保に向けた宮城交通との調整の推進  
○将来にわたり持続可能な秋保地区の交通政策の構築  
○街路樹マニュアルの見直し  
○土のうステーションの設置  
○簡所補充と止水板等設置工事費補助制度の利用促進  
**交通局**  
バス停の設置は利用者の利便性やニーズに配慮すべき  
○宮城交通とのサービス連携  
**全体会の主な質疑項目**  
市長は就任後、継続性を重視して取り組んできたが、今後仙台市をどう導いていくのか、市長独自のビジョンを伺う。  
**答** 市民と共に仙台の知恵と行動力を束ね、次代にも輝けるまちとして引き継いでいく。  
○災害への備えに関する実態調査を改めて実施すべき  
○防災タウンページの周知  
○災害時支援計画について  
○東北の復興や地域活性化につながる「ツール・ド・東北」に市は主体的に関わるべき

## 日本共産党

**すげの 直子 委員**  
学校へのエアコン設置は、ただ早くできるかが課題。一気に3000教室とはいかなくとも来夏の稼働を目指せ。  
○町内会の掲示板設置と集会所建設・借り上げの補助拡充  
○市の実質収支は、震災前と比べ赤字が拡大している。財政が好転した理由は。  
**ふるくほ 和子 委員**  
国連子どもの権利委員会は、高度に競争的な日本の教育制度がいじめ・不登校などにつながると懸念を示し、政府に勧告している。市もその内容を受け止めるべき。  
○競争やストレスを拡大させる標準学力検査をやめよ  
**嵯峨 サダ子 委員**  
本格運行への補助など、地域交通への支援は地域の実情に合わせ柔軟に考えるべき。  
**答** 他都市の事例を参考に、地域主体の持続可能な地域交通への支援の在り方を検討する。  
○旧荒川の治水対策を急げ  
○郡山7・8丁目の冠水対策  
**高見のり子 委員**  
鶴ヶ谷第二市営住宅再整備では、LSA室を設置して支援員を配置し安心して住み続けられる環境を作るべき。  
○市営住宅の空き1200戸は早急に貸し出す手立てを  
○榴岡公園は平和と戦争を考える貴重な公園として整備し

## 社民党

**ひぐちのりこ 委員**  
ふるくほ、くるみん認定企業やインセンティブの周知を  
○多様な性の在り方への理解  
○消防職員のメンタルヘルス  
○女性消防員増加の取り組み  
○消防職員委員の実績と検証  
○児童の重い荷物問題への対応  
○市民に開かれた公文書館を  
**相沢 和紀 委員**  
事業ごみ減量の取り組みと石積理立処分場の処分可能容量  
○東部区域整備事業の進捗と農地集約の取り組み状況  
○井土浦川排水機場の事業費と東部農地の治水への効果  
○民間事業者への区役所窓口課題分析業務委託の問題点  
**辻 隆一 委員**  
障がい者グループホームの空き情報の一元化やニーズの把握に取り組み事業者団体への支援策が必要。所見を伺う。  
**答** 多くの団体と連携を図り、現場の声をよく聞きながら、団体が必要とする支援について検討していきたい。

**小山 勇朗 委員**  
私道道路のLED化に対する補助制度の創設を  
○生活道路の後退用地を市に帰属させ速やかに整備すべき  
○将監商業協同組合に対する本市の債権放棄について  
○タイオキシン類発生施設による自主測定結果の報告状況  
**相父母手帳**を子育ての社会化推進に活用することが大切。今後の事業展開を伺う。  
**答** 市民センター等での手帳を活用した講座開催について、広く周知を図っていく。  
○原子力防災対策に係る広域避難の実効性担保について  
○市民参画で新緑計画策定を

## 公明党

**渡辺 博 委員**  
せんだい助産師サロンの充実  
○命をつなぐ「せんだい妊娠ほっとライン」の重要性  
○産後ケアの利用手続き簡素化  
○食品衛生協会との連携と支援  
○風疹など感染症予防のための万全な対策  
○パネルの廃棄など太陽光発電事業の諸課題と対策  
○仙台市地域防災リーダーと防災タウンページの活用促進  
**健康福祉局・子供未来局**  
○放課後等デイサービスの報酬改定による影響の実態調査  
○放課後等デイサービスの報酬は、支援内容で評価すべき  
○放課後等デイサービスの利用制限を撤廃すべき  
○特別養護老人ホームの看護師の声を聴きバックアップを  
**市民局・消防局**  
若林区中央市民センターは、本館と区役所東側の別棟で駐車料金の取り扱いが異なっている。統一すべき。  
**答** 現在行っている若林区役所の駐車場再整備の中で、運用方法を検討していく。  
○連携を深め町内会の負担減を  
○イスマイ21の使用申込期限を延長し、利便性向上を  
**教育局**  
いじめ防止を最重要課題とする市長は引き続き現場に足を運び教員の声を聞くべき  
○発達障がいを通じて認識し特別支援教育の一層の充実を  
**環境局**  
ハンズネットの一層の普及  
**都市整備局・建設局**  
市営住宅バリアフリー対策の強化と老朽化した風呂設備交換の対象戸数の拡大  
○アスベスト対策の支援制度と健康被害救済制度の周知  
○狭あい道路の側溝整備と道路不具合通報システムを活用  
○勾当台公園地下駐車場の工俵の早期更新  
○青山地区の生活交通確保に向けた宮城交通との調整の推進  
○将来にわたり持続可能な秋保地区の交通政策の構築  
○街路樹マニュアルの見直し  
○土のうステーションの設置  
○簡所補充と止水板等設置工事費補助制度の利用促進  
**交通局**  
バス停の設置は利用者の利便性やニーズに配慮すべき  
○宮城交通とのサービス連携  
**全体会の主な質疑項目**  
市長は就任後、継続性を重視して取り組んできたが、今後仙台市をどう導いていくのか、市長独自のビジョンを伺う。  
**答** 市民と共に仙台の知恵と行動力を束ね、次代にも輝けるまちとして引き継いでいく。  
○災害への備えに関する実態調査を改めて実施すべき  
○防災タウンページの周知  
○災害時支援計画について  
○東北の復興や地域活性化につながる「ツール・ド・東北」に市は主体的に関わるべき

## みどりの会

**平井 みどり 委員**  
一般会計から病院会計への繰り出しは約28億円にも上る。早急な経営改革を求める。  
**答** 全職員が経営意識を持ち、公立病院改革プランと市立病院経営計画の確実な実行により、経営基盤をさらに強固にするよう取り組んでいく。  
○複数局が関係するごみ屋敷問題の窓口となる局の検討を  
○普通教室へのエアコン設置は、リース契約方式も検討を

**携し待機児童解消の取り組みを。**  
**答** 事業者の協力を得ながら、企業主導型保育事業を保育資源の一つとして有効活用し、待機児童解消に取り組む。  
○企業主導型保育事業の導入状況等の把握に取り組むべき  
○89体もいる本市PRキャラクターを最大限活用せよ

討には、泉中央地区の活性化やにぎわい醸成の視点が重要。関係団体等とも連携し進める。  
○地域コミュニティ力向上に区役所と市民センターの連携を  
○外国人居住者に関する相談・対応窓口の明確化が必要

**木村 勝好 委員**  
仙台城大手門の復元は市長の正式な選挙公約か、それとも思いを語ったものか。  
**答** 大変意義深い事業だといい思いを表明した。議会での議論も踏まえ、課題を整理しながら検討を進めていく。  
○戊辰戦争における仙台藩の対応とその後の仙台への影響  
○ひきこもり対策の充実  
○定禅寺通の活性化について

## 公明党

**健康福祉局・子供未来局**  
○放課後等デイサービスの報酬改定による影響の実態調査  
○放課後等デイサービスの報酬は、支援内容で評価すべき  
○放課後等デイサービスの利用制限を撤廃すべき  
○特別養護老人ホームの看護師の声を聴きバックアップを  
**市民局・消防局**  
若林区中央市民センターは、本館と区役所東側の別棟で駐車料金の取り扱いが異なっている。統一すべき。  
**答** 現在行っている若林区役所の駐車場再整備の中で、運用方法を検討していく。  
○連携を深め町内会の負担減を  
○イスマイ21の使用申込期限を延長し、利便性向上を  
**教育局**  
いじめ防止を最重要課題とする市長は引き続き現場に足を運び教員の声を聞くべき  
○発達障がいを通じて認識し特別支援教育の一層の充実を  
**環境局**  
ハンズネットの一層の普及  
**都市整備局・建設局**  
市営住宅バリアフリー対策の強化と老朽化した風呂設備交換の対象戸数の拡大  
○アスベスト対策の支援制度と健康被害救済制度の周知  
○狭あい道路の側溝整備と道路不具合通報システムを活用  
○勾当台公園地下駐車場の工俵の早期更新  
○青山地区の生活交通確保に向けた宮城交通との調整の推進  
○将来にわたり持続可能な秋保地区の交通政策の構築  
○街路樹マニュアルの見直し  
○土のうステーションの設置  
○簡所補充と止水板等設置工事費補助制度の利用促進  
**交通局**  
バス停の設置は利用者の利便性やニーズに配慮すべき  
○宮城交通とのサービス連携  
**全体会の主な質疑項目**  
市長は就任後、継続性を重視して取り組んできたが、今後仙台市をどう導いていくのか、市長独自のビジョンを伺う。  
**答** 市民と共に仙台の知恵と行動力を束ね、次代にも輝けるまちとして引き継いでいく。  
○災害への備えに関する実態調査を改めて実施すべき  
○防災タウンページの周知  
○災害時支援計画について  
○東北の復興や地域活性化につながる「ツール・ド・東北」に市は主体的に関わるべき

## みどりの会

**平井 みどり 委員**  
一般会計から病院会計への繰り出しは約28億円にも上る。早急な経営改革を求める。  
**答** 全職員が経営意識を持ち、公立病院改革プランと市立病院経営計画の確実な実行により、経営基盤をさらに強固にするよう取り組んでいく。  
○複数局が関係するごみ屋敷問題の窓口となる局の検討を  
○普通教室へのエアコン設置は、リース契約方式も検討を

## 公明党

**健康福祉局・子供未来局**  
○放課後等デイサービスの報酬改定による影響の実態調査  
○放課後等デイサービスの報酬は、支援内容で評価すべき  
○放課後等デイサービスの利用制限を撤廃すべき  
○特別養護老人ホームの看護師の声を聴きバックアップを  
**市民局・消防局**  
若林区中央市民センターは、本館と区役所東側の別棟で駐車料金の取り扱いが異なっている。統一すべき。  
**答** 現在行っている若林区役所の駐車場再整備の中で、運用方法を検討していく。  
○連携を深め町内会の負担減を  
○イスマイ21の使用申込期限を延長し、利便性向上を  
**教育局**  
いじめ防止を最重要課題とする市長は引き続き現場に足を運び教員の声を聞くべき  
○発達障がいを通じて認識し特別支援教育の一層の充実を  
**環境局**  
ハンズネットの一層の普及  
**都市整備局・建設局**  
市営住宅バリアフリー対策の強化と老朽化した風呂設備交換の対象戸数の拡大  
○アスベスト対策の支援制度と健康被害救済制度の周知  
○狭あい道路の側溝整備と道路不具合通報システムを活用  
○勾当台公園地下駐車場の工俵の早期更新  
○青山地区の生活交通確保に向けた宮城交通との調整の推進  
○将来にわたり持続可能な秋保地区の交通政策の構築  
○街路樹マニュアルの見直し  
○土のうステーションの設置  
○簡所補充と止水板等設置工事費補助制度の利用促進  
**交通局**  
バス停の設置は利用者の利便性やニーズに配慮すべき  
○宮城交通とのサービス連携  
**全体会の主な質疑項目**  
市長は就任後、継続性を重視して取り組んできたが、今後仙台市をどう導いていくのか、市長独自のビジョンを伺う。  
**答** 市民と共に仙台の知恵と行動力を束ね、次代にも輝けるまちとして引き継いでいく。  
○災害への備えに関する実態調査を改めて実施すべき  
○防災タウンページの周知  
○災害時支援計画について  
○東北の復興や地域活性化につながる「ツール・ド・東北」に市は主体的に関わるべき

## 日本共産党

**すげの 直子 委員**  
学校へのエアコン設置は、ただ早くできるかが課題。一気に3000教室とはいかなくとも来夏の稼働を目指せ。  
○町内会の掲示板設置と集会所建設・借り上げの補助拡充  
○市の実質収支は、震災前と比べ赤字が拡大している。財政が好転した理由は。  
**ふるくほ 和子 委員**  
国連子どもの権利委員会は、高度に競争的な日本の教育制度がいじめ・不登校などにつながると懸念を示し、政府に勧告している。市もその内容を受け止めるべき。  
○競争やストレスを拡大させる標準学力検査をやめよ  
**嵯峨 サダ子 委員**  
本格運行への補助など、地域交通への支援は地域の実情に合わせ柔軟に考えるべき。  
**答** 他都市の事例を参考に、地域主体の持続可能な地域交通への支援の在り方を検討する。  
○旧荒川の治水対策を急げ  
○郡山7・8丁目の冠水対策  
**高見のり子 委員**  
鶴ヶ谷第二市営住宅再整備では、LSA室を設置して支援員を配置し安心して住み続けられる環境を作るべき。  
○市営住宅の空き1200戸は早急に貸し出す手立てを  
○榴岡公園は平和と戦争を考える貴重な公園として整備し

## 社民党

**ひぐちのりこ 委員**  
ふるくほ、くるみん認定企業やインセンティブの周知を  
○多様な性の在り方への理解  
○消防職員のメンタルヘルス  
○女性消防員増加の取り組み  
○消防職員委員の実績と検証  
○児童の重い荷物問題への対応  
○市民に開かれた公文書館を  
**相沢 和紀 委員**  
事業ごみ減量の取り組みと石積理立処分場の処分可能容量  
○東部区域整備事業の進捗と農地集約の取り組み状況  
○井土浦川排水機場の事業費と東部農地の治水への効果  
○民間事業者への区役所窓口課題分析業務委託の問題点  
**辻 隆一 委員**  
障がい者グループホームの空き情報の一元化やニーズの把握に取り組み事業者団体への支援策が必要。所見を伺う。  
**答** 多くの団体と連携を図り、現場の声をよく聞きながら、団体が必要とする支援について検討していきたい。

**小山 勇朗 委員**  
私道道路のLED化に対する補助制度の創設を  
○生活道路の後退用地を市に帰属させ速やかに整備すべき  
○将監商業協同組合に対する本市の債権放棄について  
○タイオキシン類発生施設による自主測定結果の報告状況  
**相父母手帳**を子育ての社会化推進に活用することが大切。今後の事業展開を伺う。  
**答** 市民センター等での手帳を活用した講座開催について、広く周知を図っていく。  
○原子力防災対策に係る広域避難の実効性担保について  
○市民参画で新緑計画策定を

## 公明党

**渡辺 博 委員**  
せんだい助産師サロンの充実  
○命をつなぐ「せんだい妊娠ほっとライン」の重要性  
○産後ケアの利用手続き簡素化  
○食品衛生協会との連携と支援  
○風疹など感染症予防のための万全な対策  
○パネルの廃棄など太陽光発電事業の諸課題と対策  
○仙台市地域防災リーダーと防災タウンページの活用促進  
**健康福祉局・子供未来局**  
○放課後等デイサービスの報酬改定による影響の実態調査  
○放課後等デイサービスの報酬は、支援内容で評価すべき  
○放課後等デイサービスの利用制限を撤廃すべき  
○特別養護老人ホームの看護師の声を聴きバックアップを  
**市民局・消防局**  
若林区中央市民センターは、本館と区役所東側の別棟で駐車料金の取り扱いが異なっている。統一すべき。  
**答** 現在行っている若林区役所の駐車場再整備の中で、運用方法を検討していく。  
○連携を深め町内会の負担減を  
○イスマイ21の使用申込期限を延長し、利便性向上を  
**教育局**  
いじめ防止を最重要課題とする市長は引き続き現場に足を運び教員の声を聞くべき  
○発達障がいを通じて認識し特別支援教育の一層の充実を  
**環境局**  
ハンズネットの一層の普及  
**都市整備局・建設局**  
市営住宅バリアフリー対策の強化と老朽化した風呂設備交換の対象戸数の拡大  
○アスベスト対策の支援制度と健康被害救済制度の周知  
○狭あい道路の側溝整備と道路不具合通報システムを活用  
○勾当台公園地下駐車場の工俵の早期更新  
○青山地区の生活交通確保に向けた宮城交通との調整の推進  
○将来にわたり持続可能な秋保地区の交通政策の構築  
○街路樹マニュアルの見直し  
○土のうステーションの設置  
○簡所補充と止水板等設置工事費補助制度の利用促進  
**交通局**  
バス停の設置は利用者の利便性やニーズに配慮すべき  
○宮城交通とのサービス連携  
**全体会の主な質疑項目**  
市長は就任後、継続性を重視して取り組んできたが、今後仙台市をどう導いていくのか、市長独自のビジョンを伺う。  
**答** 市民と共に仙台の知恵と行動力を束ね、次代にも輝けるまちとして引き継いでいく。  
○災害への備えに関する実態調査を改めて実施すべき  
○防災タウンページの周知  
○災害時支援計画について  
○東北の復興や地域活性化につながる「ツール・ド・東北」に市は主体的に関わるべき

## みどりの会

**平井 みどり 委員**  
一般会計から病院会計への繰り出しは約28億円にも上る。早急な経営改革を求める。  
**答** 全職員が経営意識を持ち、公立病院改革プランと市立病院経営計画の確実な実行により、経営基盤をさらに強固にするよう取り組んでいく。  
○複数局が関係するごみ屋敷問題の窓口となる局の検討を  
○普通教室へのエアコン設置は、リース契約方式も検討を

**携し待機児童解消の取り組みを。**  
**答** 事業者の協力を得ながら、企業主導型保育事業を保育資源の一つとして有効活用し、待機児童解消に取り組む。  
○企業主導型保育事業の導入状況等の把握に取り組むべき  
○89体もいる本市PRキャラクターを最大限活用せよ

討には、泉中央地区の活性化やにぎわい醸成の視点が重要。関係団体等とも連携し進める。  
○地域コミュニティ力向上に区役所と市民センターの連携を  
○外国人居住者に関する相談・対応窓口の明確化が必要

**木村 勝好 委員**  
仙台城大手門の復元は市長の正式な選挙公約か、それとも思いを語ったものか。  
**答** 大変意義深い事業だといい思いを表明した。議会での議論も踏まえ、課題を整理しながら検討を進めていく。  
○戊辰戦争における仙台藩の対応とその後の仙台への影響  
○ひきこもり対策の充実  
○定禅寺通の活性化について

## 公明党

**健康福祉局・子供未来局**  
○放課後等デイサービスの報酬改定による影響の実態調査  
○放課後等デイサービスの報酬は、支援内容で評価すべき  
○放課後等デイサービスの利用制限を撤廃すべき  
○特別養護老人ホームの看護師の声を聴きバックアップを  
**市民局・消防**